



AZABU UNIVERSITY

父 母 会 会 報

麻布大学

2020年10月 発行

もくじ

- 02 大学から御父母の皆様へ
- 07 2020年度 麻布大学父母会定期総会(書面議決)
(1) 第一号議案
2019年度麻布大学父母会事業報告
- 10 2019年度麻布大学父母会収支決算報告書
- 11 (2) 第二号議案
2020年度麻布大学父母会事業計画
- 12 2020年度麻布大学父母会収支予算
- 13 (3) 第三号議案
2020年度麻布大学父母会役員
- 14 書面議決の結果報告
2020年度大学祭中止のお知らせ
- 15 2020年度麻布大学学生表彰
(増井光子賞、学業成績優秀者、学生功労賞)
- 16 キャリア・就職支援課から
- 17 2019年度卒業生進路状況
- 18 卒業後(過去3年分)の進路状況
- 20 2020年度主な父母会行事
2020年度学内行事予定(後期)
編集後記・連絡事項



AZABU UNIVERSITY

大学から御父母の皆様へ

獣医学部長 村上 賢

日頃より獣医学部の運営につきまして、ご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。感謝申し上げます。獣医学部の現況（8月12日現在）についてご報告いたします。

1. 学部（大学）

今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、前期の講義はすべてリモート（遠隔式）で実施しています。5月連休中に遠隔式授業の試行を実施して、通信環境の十分でない学生さんへの対応もしながら、5月13日から本格的に実施しています。現在のところ大きな混乱はありません(8月11日で前期のリモート講義を無事終了しました)。一部、どうしても対面式で実施しなければならない実習項目につきましては、夏期休業を短縮して、8月20日から9月18日までの約1ヶ月間で、3密を回避、消毒等に注意しながら対面式で実施する予定で、各実習のスケジュール調整も終わっています。

前期における学生さんの登校は、5月31日までは、全面的に禁止とし、6月1日からは、大学院生と6年次に限り、研究室活動を再開しています。もちろん、ご父母の承諾、指導教員の勤務時間内での対応、体温チェックなどの体調管理、など制限を設けています。通信環境が不十分な学生さんが大学のWi-Fiを利用するための登校なども許可しています。6月22日からは、3、4、5年次の研究室活動も必要に応じて一定の条件下で再開しています。動物の世話などもこれまでは、教職員だけの対応となっていました。学生さんも自分の実験研究の動物の世話をしてもらうようになっていきます。しかし、学外実習は中止としています。

入学式など4月からのイベントはすべて中止となっていますので、1年次が一度も登校をできていないことは気掛かりです。担任等によるリモートでの面談等はできていますが、直接の顔合わせはできていません。後期が始まる前に、機会を設ける方向で調整しています。また、動物応用科学科では、1年次の学内ツアー、獣医学科では後期における対面授業の設定など、同級生や教員と少しでも接点が増えるような工夫も考えています。

後期の授業方法につきましては、原則、前期と同様に遠隔式での実施となります（第2波、3波を想定しています）。ただし、前期とは異なり、一定の登校日をあらかじめ決めて、いわゆる分散登校をしてもらい、実習などに対応します。各学科、各学年の詳細なスケジュールも作成され、先日、学生さんにも通知されました。なお、獣医学科5年次（参加型臨床実習）および6年次（卒業論文研究、総合獣医学）、動物応用科学科3、4年次（卒業論文研究）は、毎日の登校（許可）となるかと思えます。

2. 獣医学科

獣医学科は国家資格である獣医師を養成する学科です。そのための充実したカリキュラム等が整備されていることが重要です。

約10年以上前から獣医学教育の質保証のため、文部科学省主導で獣医学教育改革の取り組みが進められており、その5本柱として、「モデル・コア・カリキュラムの策定・実施」、「共用試験の導入・実施」、「教育研究体制の充実」、「分野別第三者評価の導入・実施」、「附属動物病院の整備、実習環境の改善」が明示されています。

・獣医学モデル・コア・カリキュラムについては、2012年度に全国獣医学系大学で策定された51講義科目、19実習科目のモデル・コア・カリキュラムに従って、本学では、5つの系に分類してカリキュラムを編成し、多角的、系統的に学べるように対応しています。2018年度からは、専門教育の前倒しと系教育の重なりを考慮したカリキュラム改革を実施しています。また、今年度になってようやく、2019年度改訂版（内容の絞り込み）が出されています。これについては、切り替わる時期を考慮して、適切に対応します。

・獣医学共用試験（veterinary Common Achievement Test : vetCAT）は、獣医学教育課程の学生が、必須なモデル・コア・カリキュラムを受講した後に、参加型臨床実習（獣医師の資格がない学生が動物病院等で動物（患者）に接する実習）を受講する前に受ける試験です。大学によって異なりますが、本学では、5年次前期終了時に受験します。この試験（特定非営利活動法人獣医系大学間獣医学教育支援機構vetESOが対応）の合格者のみが、5年次後期に実施される参加型臨床実習（産業動物1単位と伴侶動物3単位）を受講することができます。

学生の質の評価と保証としての共用試験には、以下の2つがあります。

- ①vetCBT(Computer-Based Testing):一定の獣医学知識を有しているか否かについて、コンピュータを使用した試験
- ②vetOSCE(Objective Structured Clinical Examination:客観的臨床能力試験):基本的獣医学技能や動物所有者との基本的コミュニケーション能力を備えていることを確認する、診察技能・態度についての実技試験

2019年度は、実質受験者が135人で、追再試を含めて、vetOSCEは全員合格、vetCBTは1人不合格（休学留年）となっています。

2020年度は、コロナ禍ではありますが、次のとおり実施する予定です。

vetOSCE 本試験2020年7月18日（土）（無事、終了） 追再試2020年9月7日（月）

vetCBT 本試験2020年8月22日（土） 追再試2020年9月14日（月）

これらの試験に対する対策もっており、事前の実技練習にも対応しています。受験者全員が合格することを願っています。

- ・「分野別第三者評価」については、2017年度から始まり、本学獣医学科は、全国トップに受審して、（公財）大学基準協会による我が国初の獣医学教育評価の適合認定を受けています（*1詳細は大学ホームページ「大学概要」に掲載）。
- ・「附属動物病院の整備」については、今年度から、上地先生を附属動物病院長として招き、病院のハード面とソフト面の両方からの整備を進めています。

国家試験の結果

直近の第71回（2020年）国家試験の本学の合格率は95.6%（全国平均94.2%、少なくとも最近6年間は全国平均を下回っていたのを回復）でした。受験者数136人で130人（95.6%）の合格者、合格者数全国第一位も奪還できました（最近6年間で4回、全国第1位）。目標は、合格率全国平均以上（目安95%以上）、合格者数全国1位でしたので、期待通りの好成績でした。

ちなみに、一昨年の第70回（2019年）合格率があまり芳しくなく、合格者数も全国1位ではなかったため、昨年は、学内学業成績と国家試験合格との関連について詳細なデータ解析を実施し、対策をとりました。具体的には、総合獣医学の強化です。

- ・授業内容の見直し（国家試験における重要科目）
- ・単位認定の厳格化（得点率60%以上を合格）
- ・約1ヶ月間の補講・『実践(e-learning)』演習を受け（3分の2以上出席）、再試験の受験

足りりといった考えはなく、合否のボーダーラインにいる学生さんに、国家試験前最後の1～2ヶ月間、徹底的に勉強してもらい、ボーダーの学生を合格に押し上げる、サポートするという方針で実施しました。補講対象者（ボーダーライン近辺の学生）が集中的に補講することで、緊張感をもって受験に挑めた結果として、好成績につながったと考えています。この方針は、今年の対策にも続けていく予定です。

在学生の成績で言いますと、100番位内の学力レベルに入るようにしてほしいと思います。2018年度の5年次の成績順位と国家試験合格率を調べますと、100番以内では、ほぼ全員が合格ですが、110番以下ですと7割、120番以下ですと9割の学生が不合格です。また、2018年度の総合獣医学の点数が64点以下（科目合格ギリギリ）はほぼすべて国家試験不合格、ほぼ全滅です。

本学は、ボーダーライン上の学生が多いのが短所といえますか、特徴のようです。あまりカリカリせず、やや油断をする学生が多いのかもしれません。気持ちが良いのだと思います。これはこれで人間性はいいと思っているのですが……。ちなみに、2018年度不合格者22人のうち21人が2019年度に受験して、19人が合格しています。既卒の全国平均合格率は48%だったことを考えれば、高い数字です。

なお、既卒者への国家試験サポートとして、これまでの聴講生登録による優遇措置に加えて、2019年度以降の卒業生からはさらにe-learningサービス「実践」の継続的利用も可能とするサポートを拡充しています。卒業後も大学とつながっていることも大切です。

2020年度入学者

148人：獣医学科の受験者は全国的に減少しています。本学の一般入学試験の受験者も減少していますが、私立6獣医大学の中では、志願者数が最も多く、全国トップで1000人を超えています。

進級基準

2018年度入学者からカリキュラムの変更があり、進級基準が厳しくなっています。4年次では必修科目は1単位でも未修得があると留年します。多数の留年者が出てくる危険性がありますので、毎年度、各自がしっかりと履修・修得状況を確認しておくことが重要です。

3. 動物応用科学科

動物応用科学科は動物生命実践的ジェネラリストの育成を目標としています。2019年度からカリキュラム変更

を実施し、3ポリシーも整理しました（※²詳細は、大学ホームページに掲載）。コース制を廃止して、動物生命科学系科目群、動物人間関係学系科目群、専門共通系科目群を満遍なく選択できるようにしています。各分野を網羅した動物のプロになってもらい、その中で、より専門性を求める場合は、大学院での学びにつなげてもらえればと考えています。動物生命科学を基軸とし、ヒトと動物の共生を発展させるため、10の研究分野(研究室)をもって、教育と研究を行っています。

STEM型教育プログラムを取り入れ、STEM4領域（Science:動物を知る／Technology:動物を扱う／Engineering:動物を活かす／Mathematics :動物と社会とのつながりを捉える）を網羅できる講義・実習・研究プログラムを提供しています。また、サイエンスリテラシーとコンピテンシーを育成するプログラムとしています。

動物生命科学を専門性の基軸とし研究室に代表される専門領域の周辺部分を理解し、現実社会の情報を分析し、課題発見、問題解決できる人材の育成を目指しています。

このカリキュラムを達成するための特徴的な補強プログラムとして、実践的ジェネラリスト育成プログラム（以下、ジェネプロ）を開始しています（単位とは関係がなく、卒業要件でもありません）。これは、教員がタッグを組んで提供する、本物の、未知の研究プロジェクトに1年次後期から学生さんが参加できるというもので、研究室入室前の2年次後期まで参加可能です。

参加にあたっては一定の基準を設けています。1年次前期のGPA（Grade Point Average:履修した科目1単位あたりの成績平均点）が2.5以上（満点は4点）の学生が申込出来る仕組みです。全員ではありませんが、これにより、当該学科を希望して入った学生の意欲を早くから引きつけ、引き上げていくことが可能となると考えています。なお、これに参加する学生は現時点では成績上位層のみですが、ある程度上位層の学生さんが満足できる教育研究環境を提供できれば、中間層はそれを目指してついてくると考えています。

2019年度の11月よりスタートしたジェネプロでは、14人の1年生が10のプロジェクトに分かれて取り組んでいます。14人のGPAは2.62から3.79と高く、平均3.18でした。ジェネプロ取り組みの教育成果の一環として、2020年3月のオープンキャンパスでジェネプロ参加学生には途中経過としてポスター発表を行ってもらおう予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となり、リモートによる学内発表会へ切り替えて実施しています。また、ジェネプロの学修成果を測る新規の指標としてのサイエンスリテラシー・コンピテンシー評価の開発準備も進めており、トライアルを実施しながら構築中です。

なお、※²[動物応用科学科特設サイト](#)で、参加学生によるジェネプロへの自らの取り組み状況を解説しています。ジェネプロ参加学生は、入学前から興味をもっていた、大学らしい研究・学問に、入学初期から触れることができ、生き生きとした様子が伺えます。またモチベーションが高く、自らが楽しく学び続けようとする姿勢が現れています。ジェネプロを本学の独特で特徴的な取り組みとして定着させたいと考えています。

ジェネプロのような本格的な研究への取り組みを通して学生の成長を図ることができるのは、手前味噌ですが、動物応用科学科教員の高い研究力にあります。

麻布大学の研究力は私立動物系大学では常にトップを走る実績があります。

本学は、科学研究補助金（文部科学省）総合動物科学分野において、東京大学、北海道大学に次ぐ日本で3位の地位を確立しています（2017年度）。上位5位以内を常に維持しており、特に動物応用科学科の教員の研究への貢献度は高いものがあります。教員一人当たりの競争的資金獲得額は、競合大学・学科と比べて群を抜いて高くなっています。高い研究力を基盤に、学生（入学して間もないうちから）も第一線の研究に参加し、様々な社会的問題に立ち向かい、科学的アプローチで、動物と社会への貢献を目指します。決して、研究者を育成するのが目標ではありません。課題を見出し、その課題をクリアするための最善の手段を選ぶ。情報を適切に理解・解釈・分析し、表現する。自己と他者との相互関係を把握し、伝える能力を身につける。批判的な立場で考え、行動する、論理的に考える。このような能力を身につけ、人と動物のさまざまな接点で活躍できる、社会貢献できる人材を育てるのが目的です。これらについては、大学ホームページから※²[動物応用科学科特設サイト](#)をクリックしてもらおうと詳細が載っていますので、ぜひご覧になって下さい。

2020年度入学者

138人：毎年、動物生命科学に興味をもつ140人前後もの多くの学生さんが入学してきます。本学の特徴を活かし、動物生命科学の専門知識や先端技術を身につけるだけでなく、動物生命科学分野の多様な社会問題を解決できる実践応用力も備え、社会で活躍できる人材の育成をしていきます。

※1 大学ホームページ > 大学概要 > 大学情報公開 > 麻布大学獣医学部獣医学科に対する獣医学教育評価結果

※2 大学ホームページ > 学部・大学院 > 動物応用科学科 > 動物応用科学科特設サイト

生命・環境科学部長 川上 泰

本年の4月から生命・環境科学部長に就任いたしました。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。父母会の皆様には、平素より本学の教育、研究に多大なるご協力を賜りまして誠にありがとうございます。心より御礼申し上げます。生命・環境科学部の現状についてご報告いたします。

1. 臨床検査技術学科

臨床検査技師国家試験の結果でございますが、こちらは91.7%と全国平均71.5%を上回る結果でございました。本学科のここ数年の国家試験合格率ですが、2016年度は93.8%、2017年度は95.9%と好調な結果が続いております。しかし、2018年度においては85.0%と低下したため、これを挽回するために昨年度は新たな取り組みを行いました。新たな取り組みと申しますのは、毎月のように実施しております国家試験の模擬試験の結果で、下位25人の学生に対し、夕方の4時から6時まで居残りを義務づけ、学科教員による補習授業を受講させることでございます。始めた当初は抵抗感を示していた学生も、最後はその多くが無事に合格し、最終的に国家試験合格率も上がりましたので、一定の効果があつたものと考えております。現在は新型コロナウイルス感染症の影響により、遠隔授業を行っておりますが、国家試験結果に影響がないように、引き続き学科長をはじめ、学科の先生方々にご尽力いただいておりますのでご安心下さい。また、来年1月から3年次後期に配当されております病院実習の実施についても、新型コロナウイルス感染症の影響が懸念されるところでございますが、こちらについては、例年受け入れをお願いしている関連病院に対し、現状の確認と受け入れの依頼状を送らせていただいたところでございます。こちらについても引き続ききちんと対応をさせていただきます。

2. 食品生命科学科と環境科学科

この2学科については、臨床検査技師のような資格をもたない学科であることから、最近はやや志願者確保に苦慮しているところでございます。そこで、大学法人の事業として、大学が定める計画期間において、重点強化すべき教育分野を担当する特任教員を採用し、入学者確保に課題を抱えている学科への対応策として、重点施策事業を導入することになりました。本学部では5つの事業を立ち上げました。

(1) 食品生命科学科

食品生命科学科は、新たな研究分野である「食の情報分野の導入」および「HACCPシステム教育」を導入し2人の特任教員を採用し、学科教育研究の充実を図っているところでございます。食品生命科学科では、3つの学びの特色を打ち出しております。1つ目は食の情報分野で、食に関わるさまざまなデータを社会に役立てるデータサイエンティストを育成しております。2つ目は、食の機能分野でございます。既にテレビ等でご覧になった方もいらっしゃるかも知れませんが、本学科に所属する守口徹教授が進めております「オメガ3系脂肪酸」の研究により、魚やえごま油に豊富に含まれている「オメガ3系脂肪酸」摂取すると、学習障害やうつ、生活習慣病の予防に役立つことが分かりました。このような食の機能に関する教育、研究に取り組んでおります。3つ目は、食の安全分野でございます。こちらは、衛生管理技術「HACCP」で食の安全のプロになることを目指し、食中毒を予防するため、全国に先駆けHACCP教育を行っております。これらの内容につきましては、最近リニューアルいたしました^{*3}食品生命科学科特設サイトでご覧になっていただければと思います。

(2) 環境科学科

環境科学科では、3つの重点施策事業を立ち上げ、特任教員3人を採用して新たな教育・研究分野を構築いたしました。1つ目は、「気候変動の緩和・適応プラットフォームの構築」ということで、複雑に絡み合う温暖化の問題を読み解き、適応・緩和策を総合的に考える実践力を養うことを目的としております。この事業に4月から新たに特任教員の先生に赴任していただきましたが、現在は教員間で勉強会を開くなどして今後の教育、研究の準備をしていただいております。2つ目は、「未来の共生科学を拓く地球共生系PBL」です。こちらは、企業と学生が協働で、実社会の課題解決に取り組むPBL型学習を行います。最近、アサヒビール（株）との協働プロジェクトでは、何度でも使える植物由来エコカップ“森のタンブラー”を活用し、学生と企業が連携して使い捨ての見直しを提案、そしてプラスチックごみ減少に挑んでおります。3つ目は、「地球共生系フィールドワーク教育」です。最近では学生の中に、フィールドワークを希望する人が増えてきたこともあり、これまで環境科学科にはいなかった、植物を専門とする特任教員を採用し、フィールドを五感で体感できるようなプロジェクトを、学科内のフィールドワークを専門とする教員と共に進めております。さらに、環境科学科では、国連が掲げる持続可能な開発目標SDGsにも先進的に取り

組んでおります。この環境科学科を中心として麻布大学のSDGsへの取り組みが認められ、神奈川県から「かながわSDGsパートナー」に登録されました。

学部内の教員については、新型コロナウイルス感染症により、遠隔授業を余儀なくされるなど様々な対応に苦慮しておりますが、学部教員が努力を惜しまず取り組んで参りますので、益々のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

※3 本学ホームページ > 学部・大学院 > 生命・環境科学部 > 食品生命科学科 > 食品生命科学科特設サイト

学長補佐（学生支援・就職・国際交流担当） 植竹 勝治

本年6月より、市原前学長補佐の後任として、学生支援関係の学長補佐に就任いたしました。学生支援・国際交流課をはじめとする関連する事務局の職員の方々と力を合わせ、全ての麻布大生が、安心して勉強や課外活動に取り組めるよう、鋭意努めてまいりますので、ご父母の皆様におかれましては、ご支援のほどをどうぞよろしくお願い申し上げます。

私からは、学生支援関係で、父母会に関係する学内での活動やイベントについて、4点ほどご報告いたします。

1. 学生の研究活動助成について

こちらは、国内外の学会等で、獣医学科は5、6年次、その他5学科は4年次を中心に、学部学生が卒業論文等の研究成果を発表する際に、父母会が交通費および宿泊費を助成金として給付するものです。2019年度は、計44人の学生に対して、総額1,200,132円の給付を行いました。助成学生数が2018年度は21人、2017年度は25人であったのに対して、約2倍の増加となっています。この伸びは、文字通り、学生の研究活動の活発化を示しており、大変嬉しく思います。今後とも、引き続き、父母会からのご支援をお願いする次第です。

2. 2019年度学生表彰（卒業時）について

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、この春の卒業式はあえなく中止となり、卒業式での学生表彰（越智賞、学業成績優秀者、古泉賞、日本獣医師会優等卒業生、日臨技学生表彰会長賞、日本畜産学会優秀学生賞）も残念ながら行えませんでした。その代わりとして、卒業証書配布日に、クラス担任から、表彰状および記念品の授与を行いました。

3. 2020年度学生表彰（学年始め）について

学業成績優秀者表彰は、昨年度の年間を通じた学業成績が優秀であった、獣医学部各学科上位4人、生命・環境科学部各学科3人に対して贈られるものです。今回の選考では、クラス担任から構成される学生委員会において、獣医学科3年次については、上位者の成績がとて高得点かつ僅差であったことから、枠を超える7人を候補者として選考しました。他の学科・学年においても学業面において、切磋琢磨する姿勢が垣間見えます。とても嬉しい限りです。

また、学会等で各種の受賞をした学生を表彰する増井光子賞についても、受賞者数（枠）を若干名としていますが、今年は多くの応募がありました。いずれの応募者も国際学会等で優秀発表賞を受賞するなど、レベルが高く、甲乙つけがたいことから、学部生4人、大学院生2人の計6人を候補者として選考しました。こちらも大学の研究活動の高まりを反映しており、大変嬉しい出来事です。

その他、学生個人および団体が、スポーツや文化活動において顕著な業績を上げ、それによって本学の名誉を著しく高めた場合に表彰する「学生功労賞」についても、2人の個人および3団体を、学生委員会において候補者として選考しました。

4. 学生の健康診断について

例年であれば、年度初めの4月に実施している健康診断も、今年は延期となりましたが、8月11日から14日までの期間で、学内での受診が無事に終了しました。

以上、ご報告申し上げます。

2020年度

麻布大学父母会定期総会 (書面議決)

(1) 第一号議案

2019年度麻布大学父母会事業報告

1. 主要行事等

事 項	日 時	備 考	
理事会 5月理事会 12月理事会	2019年 5月11日(土) 15:00～16:30 2019年12月14日(土) 15:00～16:30		
代議員会	2019年 6月 8日(土) 10:30～11:15		
研究室訪問 キャリア・就職セミナー 定期総会 懇親会	2019年 6月 8日(土) 10:00～11:30 10:30～11:15 11:30～12:30 12:30～14:30	179組 232人	
地 区 懇 談 会	仙台会場 北海道・東北地区 個人面談 キャリア・就職セミナー 全体懇談会 懇親会	2019年 8月24日(土) 9:30～11:30 10:00～11:00 11:30～12:30 12:30～14:30	16組 26人
	さいたま会場 関東地区(東京・神奈川を除く) 個人面談 キャリア・就職セミナー 全体懇談会 懇親会	2019年 8月25日(日) 9:30～11:30 10:00～11:00 11:30～12:30 12:30～14:30	46組 68人
	福岡会場 中国・四国・九州地区 個人面談 キャリア・就職セミナー 全体懇談会 懇親会	2019年 8月31日(土) 9:30～11:30 10:00～11:00 11:30～12:30 12:30～14:30	24組 26人
	大阪会場 中部・近畿(中国・四国)地区 個人面談 キャリア・就職セミナー 全体懇談会 懇親会	2019年 9月 1日(日) 9:30～11:30 10:00～11:00 11:30～12:30 12:30～14:30	60組 84人
関東甲信越地区個人面談 V4・5年次、AMFE2・3年次 父母対象 [研究室教員及び当該クラス担任]	2019年10月19日(土) 10:00～15:00	85組 114人	

2. 各事業報告

(1) 理事会

5月理事会

日 時：2019年5月11日（土）15：00～16：25

場 所：麻布大学 本館2階 第一会議室

出席者：伊藤会長 他19人

主な議題は、次のとおりでいずれも原案どおり承認された。

- (1) 2019年度父母会定期総会の提出議題について
 - 1) 2019年度父母会事業計画(案)及び収支予算(案)について
 - 2) 2019年度父母会役員の選出(案)について
- (2) 2019年度父母会地区懇談会の開催(案)について

12月理事会

日 時：2019年12月14日（土）15：00～16：05

場 所：麻布大学 本館2階 第一会議室

出席者：伊藤会長 他22人

主な議題は、次のとおりでいずれも原案どおり承認された。

- (1) 2020年度父母会行事予定について
2020年度の地区懇談会は、今年度同様4会場で行うこととし、開催地を、仙台、さいたま、名古屋、広島とする旨の説明があった。
また、定期総会や地区懇談会において、次年度の定期総会は、一般教養セミナーを、地区懇談会は、キャリア・就職セミナーを実施することについて説明があった。
- (2) 2020年度父母会の主な予算(案)について
学習環境整備補助費について、2209年度は、緊急安否システムの保守、文献検索システムを含め、大学環境整備に対し今後、検討していくこととした。
- (3) 2020年度父母会定期総会の開催(案)について
原案のとおり、承認した。

(2) 代議員会

日 時：2019年6月8日（土）10：30～11：15

場 所：麻布大学 本館2階 第一会議室

出席者：伊藤会長 他43人

主な議題は、次のとおりでいずれも原案どおり承認された。

- (1) 2019年度父母会定期総会提出議案書(案)について
- (2) その他

(3) 定期総会

日 時：2019年6月8日（土）11：30～12：30

場 所：麻布大学 大教室

出席者：232人（会員数 2,516人）

主な議題は、次のとおりでいずれも原案どおり承認された。

- (1) 第一号議案 2018年度事業報告及び収支決算報告並びに監査結果報告
- (2) 第二号議案 2019年度事業計画(案)及び収支予算(案)
- (3) 第三号議案 2019年度父母会役員選出(案)

大学側あいさつ

浅利学長から、大学の現況報告があった。村上獣医学部長、稲葉生命・環境科学部長から各学部の現況について報告があった。市原学長補佐(学生支援・就職担当)から、学生支援体制や、学生の表彰等について報告があった。滝沢事務局長から学園の施設整備状況や防災支援体制について報告があった。

定期総会終了後には、恒例となった「父母と教職員の懇親会」が開催され、御父母と各学科出席の先生方で和やかに歓談され、盛会のうちに終了した。

(4) 地区懇談会

月 日	場 所	出席父母会役員	出席顧問・参与（大学役職者）	出席父母数
8/24（土）	仙 台	伊藤会長 山内副会長	浅利学長、村上獣医学部長、稲葉生命・環境科学部長、市原学長補佐	16組 26人
8/25（日）	さいたま	伊藤会長 山内副会長	浅利学長、村上獣医学部長、稲葉生命・環境科学部長、市原学長補佐	46組 68人
8/31（土）	福岡	伊藤会長 小林副会長	浅利学長、村上獣医学部長、稲葉生命・環境科学部長、市原学長補佐、滝沢事務局長	24組 26人
9/1（日）	大阪	伊藤会長 小林副会長	浅利学長、村上獣医学部長、稲葉生命・環境科学部長、市原学長補佐、滝沢事務局長	60組 84人

上記の4会場で地区懇談会を開催し、各会場とも御父母とクラス担任による個人面談及び大学側と御父母との全体懇談会が行われた。

大学側からは、浅利学長、村上獣医学部長、稲葉生命・環境科学部長、市原学長補佐（学生支援・就職担当）及び滝沢事務局長から、大学及び各学部の現状に関して報告があった。

懇談会終了後は、「御父母と教職員の懇親会」が行われ、クラス担任及び御父母同士が和やかに歓談され、盛会のうちに終了した。

(5) 関東甲信越地区個人面談

2019年10月19日（土）10時から麻布大学において開催され、獣医学部（獣医学科4・5年次、動物応用科学科2・3年次）及び生命・環境科学部（臨床検査技術学科/食品生命科学科/環境科学科2・3年次）の学生の御父母を対象に個人面談を行い、85組114人の御父母の参加があった。

(6) 刊行物

父母会報を次のとおり作成し、会員及び教職員等に配付した。

① 第60号（4月発行）

（主な内容）

- ・父母会行事報告
- ・卒業生から
- ・2018年度退職者一覧/2019年度クラス担任
- ・2018年度学生表彰（越智賞、学業成績優秀者、日本獣医師会優等卒業生、日臨技学生表彰会長賞及び古泉賞）
- ・2019年度学内行事予定/2019年度父母会行事予定

② 第61号（10月発行）

（主な内容）

- ・2019年度定期総会
- ・2018年度父母会事業報告、2018年度父母会決算報告
- ・2019年度父母会事業計画、2019年度父母会収支予算

- ・2019年度父母会役員
- ・2019年度麻布大学祭
- ・2019年度学生表彰（学業成績優秀者、学生功労賞、増井光子賞）
- ・キャリア・就職支援課から（2018年度卒業生進路報告、2018年度学科別就職先グラフ）
- ・2019年度（後期）学内行事予定

(7) 大学及び学生に対する援助

- ① 学生の課外活動及び行事に対して以下の援助をした。
 - ・課外活動費援助
 - ・大学祭援助
 - ・謝恩会援助
 - ・アルバム委員会援助
- ② 「麻布獣医学園 緊急連絡・安否確認システム」保守費補助、文献データベースシステム導入経費補助、アーリーナトレーニングマシン年間保守費補助、緊急看護用の簡易ベットの購入、学内ICT整備の一環としてテラスいちょうへ学生用のwi-fiアクセスポイントの設置費用の一部援助を行った。
- ③ 学生が研究活動を積極的に行えるよう、研究成果の発表を行う際に必要となる学会等への参加に係る交通費及び宿泊費を助成した。

(8) 弔慰・見舞

学生及び学生の父母に対して弔慰・見舞を行った。

2019年度 麻布大学父母会 収支決算報告書

(2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位：円)

		予算	決算	差異	備考
収 入	前年度繰越金	4,994,894	4,994,894	0	
	入会金	5,370,000	5,370,000	0	入学者及び編入学者(537人)入会金
	会費	25,160,000	25,090,000	70,000	入学者及び在学生(2,509人)会費
	雑収入	1,000	97	903	預金利息
	合計	35,525,894	35,454,991	70,903	
支 出	福利厚生補助費	3,300,000	2,663,400	636,600	学生の課外活動に係る補助, 図書カード
	行事補助費	5,500,000	5,180,000	320,000	大学祭・卒業アルバム・謝恩会ほかの援助金等
	学習環境整備補助費	5,000,000	3,950,200	1,049,800	麻布獣医学園「緊急連絡・安否登録確認システム」保守費
	研究活動助成費	1,500,000	1,200,132	299,868	学部学生の学会発表に係る旅費の助成
	教職員福利厚生補助費	600,000	600,000	0	教職員福利厚生補助金
	会議費	8,600,000	8,268,737	331,263	定期総会・地区懇談会・理事会・代議員会経費等
	通信・運搬費	1,000,000	842,053	157,947	定期総会・地区懇談会資料発送費・会報発送費, 切手・ハガキ代等
	印刷製本費	1,300,000	1,204,830	95,170	定期総会議案書・地区懇談会資料, 会報, 封筒等
	旅費	4,200,000	4,429,020	▲ 229,020	定期総会・地区懇談会・理事会・代議員会旅費等
	弔慰見舞金費	400,000	60,000	340,000	弔慰・見舞金等
	父母会事務支援補助費	3,000,000	2,828,836	171,164	一部人件費及び消耗備品等
	麻布大学父母会奨学金基金	1,000,000	1,000,000	0	麻布大学父母会奨学金貸与基金
	予備費	125,894	0	125,894	予備費
	次年度繰越金	0	3,227,783	▲ 3,227,783	
合計	35,525,894	35,454,991	70,903		

(2) 第二号議案

2020年度麻布大学父母会事業計画

1. 主要行事等

事 項	日 時	場 所	
理事会 5月理事会 ※延期開催 12月理事会	2020年 6月28日 (日) 13:00～14:00 2020年12月12日 (土) 15:00～16:30	麻布大学	
代議員会 ※延期開催	2020年 6月28日 (日) 15:00～16:00	麻布大学	
定期総会	2020年 7月中旬	※ 書面議決	
地区懇談会	仙台会場 北海道・東北地区 全体懇談会 個人面談	2020年 8月29日 (土) 10:00～11:00 11:00～13:00	仙台サンプラザホテル
	さいたま会場 関東地区(東京・神奈川を除く) 全体懇談会 個人面談	2020年 8月30日 (日) 10:00～11:00 11:00～13:00	ラフレさいたま
	広島会場 中部・四国・九州地区 全体懇談会 個人面談	2020年 9月 5日 (土) 10:00～11:00 11:00～13:00	ホテル広島 ガーデンパレス
	名古屋会場 中部・近畿(中国・四国)地区 全体懇談会 個人面談	2020年 9月 6日 (日) 10:00～11:00 11:00～13:00	名鉄グランドホテル
保護者のための キャリア・就職セミナー (全御父母を対象)	2020年10月24日 (土) 13:30～15:00	麻布大学	

※「保護者のためのキャリア・就職セミナー」の開催については、大学祭自体の開催が前提になりますので、今後の情勢等を踏まえ、開催の是非を別途、検討いたします。

2. 刊行物の発行

- (1) 父母会報 (62号) 2020年4月発行
- (2) 父母会報 (63号) 2020年10月発行

3. 大学及び学生等に対する後援

- (1) 学生の福利厚生施設及び設備等の充実に協力し、学生生活の向上を図る。
- (2) 大学祭、卒業記念アルバム作成、謝恩会等の学生の自主的伝統行事に対して積極的に後援を行い、発展を図る。
- (3) 大学の学習環境整備に対して後援する。
- (4) 「麻布大学父母会奨学金貸与規程」に基づき、学資の支弁が困難となった学生に対して、奨学金を貸与する。
- (5) 学生が研究活動を積極的に行えるよう、研究成果の発表を行う際に必要となる学会等への参加に係る交通費及び宿泊費を助成する。
- (6) その他

4. 弔慰・見舞

学生及び学生の父母に対して弔慰・見舞を行う。

5. その他

本会の目的のため必要な事項を後援する。

2020年度 麻布大学父母会 収支予算

収入の部

前年度予算及び今年度予算 (単位:円)

科 目	2019年度	2020年度	備 考
① 前年度繰越金	4,994,894	3,227,783	
② 入会金	5,370,000	5,390,000	入学者 539人・編入学者 0人 (合計 539人)
③ 会費	25,160,000	24,920,000	総学生数 2,492人
④ 雑収入	1,000	1,000	預金利息等
合 計	35,525,894	33,538,783	

支出の部

(単位:円)

科 目	2019年度	2020年度	備 考
① 福利厚生補助費	3,300,000	3,300,000	学生の課外活動及び父母の式典参加に係る補助金
② 行事補助費	5,500,000	4,500,000	大学祭・卒業アルバム・謝恩会等補助金
③ 学習環境整備補助費	5,000,000	5,500,000	緊急連絡・安否確認システム保守費等
④ 研究活動助成費	1,500,000	1,500,000	学部学生の学会発表に係る旅費の助成
⑤ 教職員福利厚生補助費	600,000	0	教職員福利厚生補助金
⑥ 会議費	8,600,000	8,100,000	定期総会・地区懇談会・理事会・代議員会経費等
⑦ 通信・運搬費	1,000,000	1,000,000	ハガキ・切手・会報発送運搬費・振込手数料等
⑧ 印刷製本費	1,300,000	1,300,000	定期総会及び地区懇談会資料・会報印刷費・封筒等
⑨ 旅費	4,200,000	4,400,000	定期総会・地区懇談会・理事会・代議員会旅費等
⑩ 弔慰見舞金費	400,000	400,000	弔慰金・見舞金等
⑪ 父母会事務支援補助費	3,000,000	3,000,000	一部人件費及び消耗備品等
⑫ 麻布大学父母会奨学金基金	1,000,000	0	麻布大学父母会奨学金貸与基金
⑬ 予備費	125,894	538,783	予備費
合 計	35,525,894	33,538,783	

(3) 第三号議案

2020年度麻布大学父母会役員

役 職	氏 名	所 属	年次
会 長	大下 勲	獣医学科	6
副会長	伊藤 洋一	獣医学科	6
	岡井 浩子	環境科学科	2
理 事	寺澤 義朗	獣医学科	5
	志澤 輝彦	獣医学科	3
	浦東 信充	獣医学科	1
	森山小百合	動物応用科学科	2
	関 隆男	臨床検査技術学科	2
	佐々木祥江	食品生命科学科	3
	加川 里夏	環境科学科	4
	依田 英道	獣医学科	5
代議員	中島 邦泰	獣医学科	4
	志水 孝臣	獣医学科	3
	助川 昭宏	獣医学科	2
	今村 徹	獣医学科	2
	西上 美和	動物応用科学科	4
	増田 園子	動物応用科学科	4
	松田麻衣子	動物応用科学科	3
	橋本 瑞代	動物応用科学科	3
	櫻井 清賢	臨床検査技術学科	4
	樋口 理子	臨床検査技術学科	4
	中村 広美	臨床検査技術学科	4
	三上 賢司	食品生命科学科	4
	富士松慶子	食品生命科学科	3
	間仁田雪子	食品生命科学科	2
	佐藤 陽子	環境科学科	3
	柏木 清江	環境科学科	3
	加藤 一美	環境科学科	3
	監 事	笹子 良紀	獣医学科
高橋 嘉仁		臨床検査技術学科	3

顧問及び参与

役 職	職 名	氏 名
顧 問	学 長	浅利 昌男
参 与	獣医学部長	村上 賢
	生命・環境科学部長	川上 泰
	学長補佐 (学生支援・就職・国際交流担当)	植竹 勝治
	事務局長	石井小夜子

父母会事務局

事務局	職 名	氏 名
事務局	次長	西出 尋之
教務部	部長	柳原 聡
学生支援・ 国際交流課	課長	目黒 和敏
	主査	山田 秀基
	主任	藤村 雅峰
	課員	後藤亜紗子
	〃	川鍋 理奈
	〃	伊東 竜子

書面議決の結果報告

本年度の麻布大学父母会定期総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、「書面議決書」方式での開催のご理解、並びにご賛同をいただきまして、誠にありがとうございました。

皆様のご協力を得て、7月22日の締切を持って、無事に総会を終了することができましたので、結果を下記のとおりご報告させていただきます。

記

1. 議事

- | | | |
|-----------|--------------------------------|---------------|
| (1) 第一号議案 | 2019年度父母会事業報告及び収支決算報告並びに監査結果報告 | 賛成2,478票・反対0票 |
| (2) 第二号議案 | 2020年度父母会事業計画(案) 及び収支予算(案) | 賛成2,476票・反対2票 |
| (3) 第三号議案 | 2020年度父母会役員の選出(案) | 賛成2,478票・反対0票 |

2. 結果

すべての議案について、過半数の賛成により可決されました。

皆様のご協力、誠にありがとうございました。

2020年度 大学祭中止のお知らせ

2020年10月24日(土)・25日(日)に開催を予定しておりました麻布大学祭は、新型コロナウイルス感染症拡大状況を鑑み、中止とさせていただくことになりました。

このことについては、学生自治会による「大学祭実行委員会」と大学教職員とで検討した結果、大学祭の実施や準備において、新型コロナウイルス感染防止対策を十分にとることが難しいことから、学生及び教職員並びに一般来場者の方々の健康と安全を第一に考え、誠に残念ではございますが、大学祭の中止を決断するに至りました。

大学祭を楽しみにされていた皆様におかれましては、大変申し訳ございませんが、何とぞ御理解のほどよろしくお願い申し上げます。

また、大学祭の中止に伴い、2020年10月24日(土)に開催を予定しておりました保護者のためのキャリア・就職セミナー(全御父母を対象)も中止とさせていただきます。恐れ入りますが、御了承くださいますようお願い申し上げます。

学校表彰 2020年度

このたびは、各受賞おめでとうございます。これからも頑張ってください。

増井光子賞受賞者

麻布大学学生表彰規則に基づく「2020年度 増井光子賞受賞者」は次のとおりです。

獣医学部 獣医学科	V14117 森下 雅士	生命・環境科学部 臨床検査技術学科	M16032 山中 咲乃
	V15050 鈴木 美羅	獣医学研究科 獣医学専攻博士課程	DV1805 新田 卓
	V14026 片平 一路	環境保健学研究科 環境保健科学専攻博士前期課程	ME1908 岡野 巧

学業成績優秀者

麻布大学学生表彰規則に基づく「2020年度 学業成績優秀者」は次のとおりです。

獣医学科	2年次	3年次	4年次
	V19028 根本理奈子	V18013 泉部 瑠菜	V17050 佐藤 伸昭
	V19030 河原 舞垂	V18025 山口 優季	V17080 石飛 花音
	V19056 尾高 由佳	V18059 吉澤 瑛輔	V17125 塩谷 剛士
	V19105 佐伯 尚広	V18077 美馬 彩夏	V17137 三島万由子
		V18080 安河内美月	
		V18081 坂口 舞音	
		V18119 長田 百加	
	5年次	6年次	
	V16015 秋山 潤	V15035 桃木 杏奈	
	V16028 神林 優希	V15081 川原 真琴	
	V16119 田中 ゆき	V15089 今尾 賢人	
	V16221 米塚 友理	V15201 竹内 翔子	
動物応用科学科	2年次	3年次	4年次
	A19071 毛利 彩紀	A18045 篠宮 梨里	A17047 白石 涼子
	A19079 黒澤 友馬	A18059 石川 佳奈	A17048 飯泉 佑香
	A19088 櫻井 美海	A18086 相原 祐斗	A17094 四ツ釜桃子
	A19091 小野 萌子	A18120 野瀬みなみ	A17130 中村 洸
臨床検査技術学科	2年次	3年次	4年次
	M19034 内原 魅夕	M18010 中村 琴葉	M17028 助野 史織
	M19069 久保田野々	M18013 吉田 萌恵	M17056 山下なつき
	M19071 近藤 舞由	M18059 日向 正樹	M17075 林 真理子
食品生命科学科	2年次	3年次	4年次
	F19018 庭野真友香	F18033 天野 奏	F17055 松本由希奈
	F19054 今村 夢香	F18036 西田 莉理	F17056 大塚 かほ
	F19078 小林南菜実	F18074 関澤 純平	F17075 與那覇まい
環境科学科	2年次	3年次	4年次
	E19015 矢島 広樹	E18001 早津 栄里	E17013 虞 博森
	E19032 太田裕佳梨	E18012 別城 夏子	E17026 天野 友揮
	E19086 津野 聖司	E18073 加藤 泰我	E17031 奥村 大河

学生功労賞受賞者

麻布大学学生表彰規則に基づく「2020年度 学生功労賞受賞者」は次のとおりです。

団体

AGM Project(あおねグリーンマッププロジェクト)

朝日新聞主催「大学SDGs ACTION! AWARDS 2020」スタディツアー賞

弓道部

令和元年度神奈川県学生弓道連盟春季大会 男子大学戦 準優勝

令和元年度神奈川県学生弓道連盟秋季大会 男女混合戦 優勝

令和元年度神奈川県学生弓道連盟秋季大会 女子大学戦 第3位

馬術部

第89回関東学生馬術争覇戦 I部 優勝

第57回関東学生馬術女子競技大会 障害馬術競技 第3位

第56回関東学生馬術女子競技大会 馬場馬術競技 第2位

個人

M17047 畠山 愛理 (ハンドボール)

令和元年度関東医歯薬獣系大学ハンドボール秋季大会 得点王

V18008 村上 浩太 (弓道)

令和元年度進学過程戦 男子個人戦 準優勝

令和元年度神奈川県学生弓道連盟秋季大会 男子個人戦 優勝

キャリア・就職支援課から



2020年度 就職支援関係行事予定表

講座名	開催予定日	開催方法等	内 容
就活(前期)講座	5月20日(水)	動画配信	コロナ禍でも、この準備をすれば安心です
	5月27日(水)		「自身にとって最高の組織」を見つける方法
	6月3日(水)		社会が求める能力、「全員ある」を証明する
	6月10日(水)		社会の動きに即対応～自己PR作成編～
	6月17日(水)		社会の動きに即対応～学業作成編～
	6月24日(水)		社会の動きに即対応～学外活動作成編～
	7月1日(水)		社会の動きに即対応～志望動機作成編～
	7月8日(水)		WEB面接、完全対策マニュアル公開
	7月15日(水)	ここが合否の分岐点、絶対筆記対策	
就活(後期)講座	9月23日(水)	動画配信	後期スタートアップ講座
	9月30日(水)		本選考の書類・面接で問われる「組織・企業研究」の方法を知るための講座
	10月7日(水)		本選考の書類・面接で問われる「自己PR」を完成させるための講座
	10月14日(水)		本選考の書類・面接で問われる「学業(得意科目や研究)」を完成させるための講座
	10月28日(水)		本選考の書類・面接で問われる「学外活動・課外活動」を完成させるための講座
	11月4日(水)		本選考の書類・面接で問われる「志望動機」を完成させるための講座
	11月11日(水)		本選考で問われるマナー・面接の評価ポイントを知る講座
	11月18日(水)	本選考で提出する麻布大学指定履歴書の書き方を理解するための講座	
就活(実践・直前)講座	7月12日(日)	LIVE配信	徹底体験! WEBグループディスカッション①
	10月31日(土)		徹底体験! WEBグループディスカッション②
	11月14日(土)		徹底体験! 実践WEB集団面接①
	12月24日(木)		徹底体験! 実践WEB集団面接②
	2月10日(水)	LIVE配信 又は 動画配信	総復習&総点検: まだ間に合うES書類対策講座
	2月17日(水)		合説直前対策: 超効果的な準備の仕方について
	2月27日(土)		徹底体験! 実践WEB個人面接
公務員対策講座	7月16日(木)	動画配信	ガイダンス
	8月～2月28日		数的処理、文章理解、自然科学、社会科学、人文科学、SPI対策
	未定	自宅受験	模擬試験
	1月13日(水)	動画配信	ガイダンス
	3月8日～3月31日		数的処理、文章理解、自然科学、社会科学、人文科学、時事問題、論作文、面接対策
未定	自宅受験/動画配信	模擬試験、解説講義、受験相談会	
教職教養講座	12月10日(木)	動画配信	ガイダンス
	3月10日～3月31日	動画配信	数的処理、文章理解、自然科学、社会科学、人文科学、SPI対策
特別講座	11月(予定)	動画配信	着こなしレッスン 身だしなみの重要性・スーツサイジングのポイント・就活アイテムの選び方、ビジネスマナー
	10月上旬～11月下旬(予定)	動画配信	業界研究セミナー 企業を招いての研究会
説明会	3月(予定)	未定	合同説明会(企業・公務員)

※ 上記の日程等は変更になる場合があります。
 ※ 就活(前期)講座は、オンデマンドにて配信しております。

◆ 2019年度 卒業生進路状況

(2020年5月1日現在)

区分		獣医学部				生命・環境科学部						合計			
		獣医		動物応用科		臨床検査技術		食品生命科		環境科					
		144		133		83		84		74		男	女	計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
就職希望者		69	75	43	90	25	58	40	44	54	20	231	287	518	
就職者		59	68	38	75	19	44	38	43	44	18	198	248	446	
就職先未定者		58	68	37	72	18	43	38	41	43	18	194	242	436	
就職率(%)		1	0	1	3	1	1	0	2	1	0	4	6	10	
		98.3	100.0	97.4	96.0	94.7	97.7	100.0	95.3	97.7	100.0	98.0	97.6	97.8	
		99.2		96.5		96.8		97.5		98.4		97.8			
公務員	国家	2	2	2	2							2	4	6	
	都道府県	7	6	2						1		10	6	16	
	市区町村	2	1		2	1	2		2			3	7	10	
農・林・漁・鉱・採石・砂利採取業				1	1						1	1	2	3	
建設業				1				1		1	2	3	2	5	
製造業	食料品製造業	1	1	4	3			10	11	1		16	15	31	
	飲料・たばこ・飼料製造業				1							0	1	1	
	繊維工業									1		1	0	1	
	印刷・同関連業											0	0	0	
	化学工業			3	2	3					2	4	6	10	
	石油・石炭製品製造業											0	0	0	
	鉄鋼業・非金属・金属製品製造業									2		2	0	2	
	はん用・生産用・業務用機械器具製造業								1		1	0	2	2	
	電子部品・デバイス・精密機械器具製造業											0	0	0	
	電気・情報通信機械器具製造業	1										1	0	1	
輸送用機械器具製造業										1	1	0	1		
その他の製造業			1								1	0	1		
電気・ガス・熱供給・水道業										2	1	2	1	3	
情報通信業		1		3	4				2	2	3	6	9	15	
運輸業・郵便業				1						1	1	2	1	3	
卸売・小売業	卸売			5	7	1		8	5	6		20	12	32	
	小売 ペットショップ			2	3			7	7	2		11	10	21	
金融業											1	1	0	1	
保険業				1	2					1		2	2	4	
不動産取引・賃貸・管理業				1		2	1	1			1	4	2	6	
物品賃貸業												0	0	0	
宿泊業・飲食サービス業				2	1			4	4	1	1	7	6	13	
医療・福祉	医療業					5	27					5	27	32	
	診療所				2		4					0	6	6	
	その他の医療(臨床検査所・治験等)			1	1	4	7	7	2			8	14	22	
	保健衛生											0	0	0	
社会保険・社会福祉・介護事業					3				1	1		1	4	5	
学校教育		2	1	1		2	1	1				6	2	8	
動物園・水族館					6							0	6	6	
その他の教育・学習支援業					1			1				1	1	2	
NOSAI		10	14									10	14	24	
その他の複合サービス事業					2		1		1			0	4	4	
サービス業	専門サービス											0	0	0	
	実験動物関連											0	0	0	
	動物病院	30	37	1	3							31	40	71	
	コンサルタント											0	0	0	
	広告業											0	0	0	
	その他の専門・技術サービス	1		1	3			4		14	4	20	7	27	
	学術・開発研究機関	1	1									1	1	2	
	法務											0	0	0	
	生活関連サービス業										1	1	1	3	4
	洗濯・理容・美容・浴場業											0	0	0	
	娯楽業			1								0	1	1	
	JRA											0	0	0	
	その他の娯楽業											0	0	0	
	廃棄物処理業											0	0	0	
宗教											0	0	0		
その他のサービス業		1	6	16			1	5	2	1	9	23	32		
上記以外のもの				1							1	1	1	2	
計		58	68	37	72	18	43	38	41	43	18	194	242	436	

進学	大学院	2		2	12	1	4		1	6	2	11	19	30
	大学				1							0	1	1
	編入学											0	0	0
	留学(海外渡航含む)											0	0	0
	研究生											0	0	0
	聴講生											0	0	0
	専門学校						1	1		2		3	1	4
	進学未定者			1								1	0	1
	その他(科目等履修生など)											0	0	0
計		2	0	3	13	1	5	1	1	8	2	15	21	36

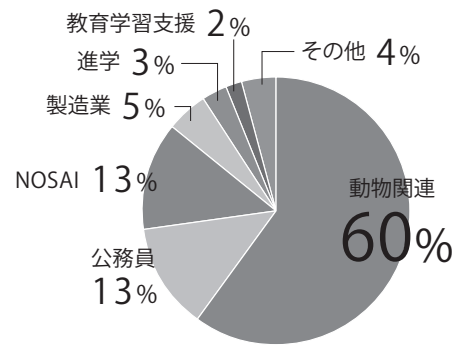
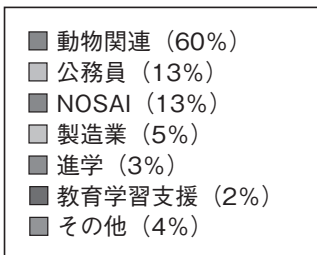
就職しない	1	1	2	2		3	1			2		6	6	12
-------	---	---	---	---	--	---	---	--	--	---	--	---	---	----

その他 ※	7	6	0	0		5	6	0	0	0	0	12	12	24
-------	---	---	---	---	--	---	---	---	---	---	---	----	----	----

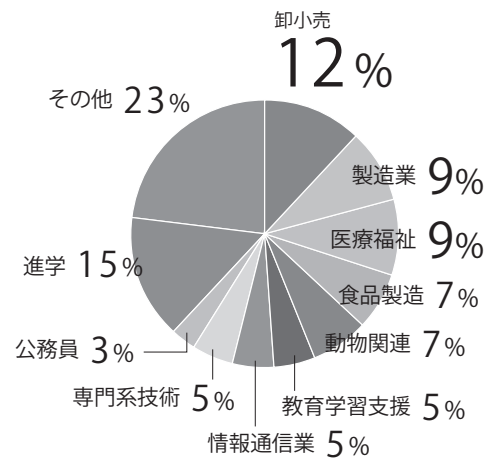
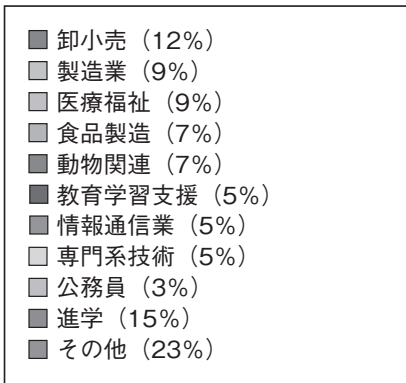
※ 国家試験不合格者及び未提出者等、上記に区分されない者を含む。

◆ 卒業後（過去3年分）の進路状況

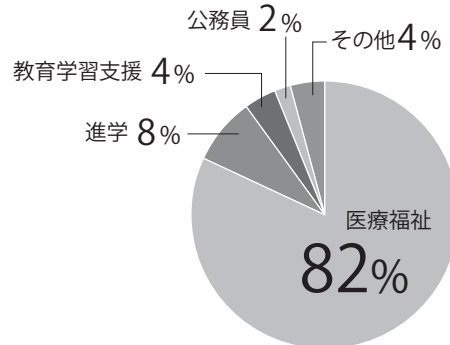
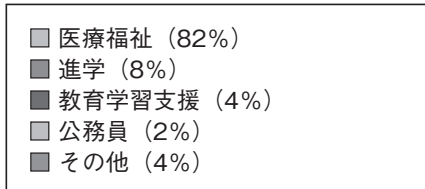
獣医学科



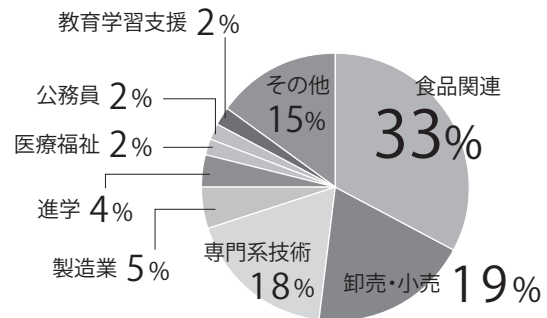
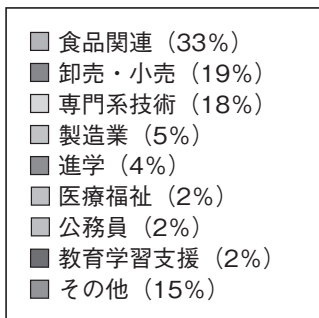
動物応用科学科



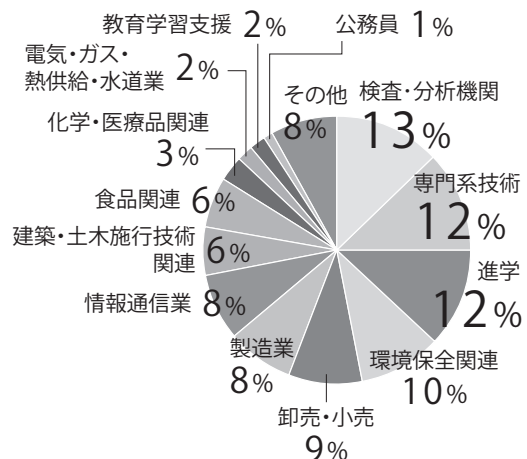
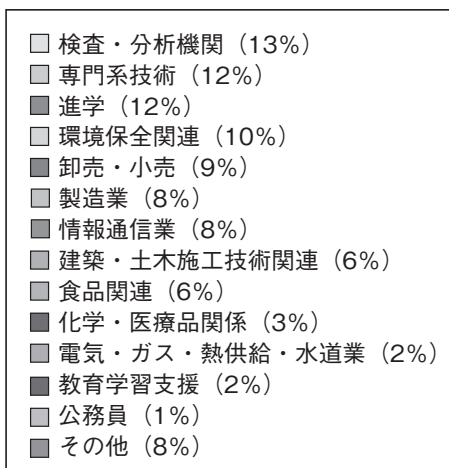
臨床検査技術学科



食品生命科学科



環境科学科



2020年度 主な父母会行事

行 事		開 催	場 所
代議員会 ※延期開催		6月28日(日)	麻布大学
定期総会		7月22日(土) 締切り	書面議決
地区懇談会	仙台会場 (北海道・東北地区)	8月29日(土)	仙台サンプラザホテル ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
	さいたま会場 (関東地区) (東京・神奈川を除く)	8月30日(日)	ラフレさいたま ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
	広島会場 (中国・四国・九州地区)	9月 5日(土)	ホテル広島ガーデンパレス ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
	名古屋会場 (中部・近畿(中国・四国)地区)	9月 6日(日)	名鉄グランドホテル ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
保護者のためのキャリア・就職セミナー(全御父母を対象)		10月24日(土)	麻布大学 ※大学祭が開催されないため中止

※御子女に関して個人面談を必要とされる場合は、クラス担任との相談を調整いたしますので、下記発行先〈事務局〉までお問い合わせください。

2020年度学内行事予定(後期)

後期始め	9月23日(水)	大学入学共通テスト	1月16日(土) ～17日(日)
後期授業開始日	9月23日(水)	後期補講日	1月27日(水)
大学祭 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	10月24日(土) ～25日(日)	後期定期試験期間(予定)	1月28日(木) ～29日(金)
前期成績発表日	10月26日(月)		2月 5日(金) 8日(月)～10日(水) 12日(金) 15日(月)～17日(水)
祝日における授業実施日 (勤労感謝の日)	11月23日(月)	卒業式	3月15日(月)
台風等による全学臨時休校に対する 補講日	12月23日(水)	春期休業	3月25日(木) ～31日(水)
祝日の授業実施に伴う振替休日	12月24日(木)	後期終わり及び学年終わり	3月31日(水)
冬期休業	12月23日(水) ～1月8日(金)		
授業開始日	1月12日(火)		

※学科・学年により日程が異なる場合があります。
※上記の日程等は変更になる場合があります。

●住所等の変更について

御父母の住所、電話番号等に変更がありましたらお手数ですが、学生支援・国際交流課窓口にある「変更届」を御子女より提出いただきますよう、よろしくお願いいたします。

●弔慰・見舞について

学生又は御父母に事故や災害が発生した場合、弔慰又は見舞金をお支払いできる場合がありますので、学生支援・国際交流課まで連絡いただきますよう、よろしくお願いいたします。

●投稿のお願い

父母会報に掲載する随筆、地方だより、トピックス等の投稿をお待ちしております。できれば写真など添えていただければありがたいと思います。
Mail: gakuseib@azabu-u.ac.jp

●編集後記

父母会会員の皆様におかれましては、御健勝でお過ごしのことと御推察申し上げます。父母会報第63号の発刊にあたりましては、お忙しい中御協力いただきまして、誠にありがとうございました。また、2020年度 増井光子賞受賞者、学業成績優秀者、学生功労賞受賞者の皆さま、受賞おめでとうございました。

これからも、この会報が父母会の情報誌として会員の皆様方に提供できますよう編集を心がけていきたいと思っておりますので、御指導御鞭撻のほどよろしくお願いいたします。